

ぼくのだいすきなしおおにぎり
みどりしよういちねん　なおい　たくま
ぼくは、おこめのうまれるばしを、こ
います。それは、たんぼです。おばあちゃん
のいえにむかうみちで、ひろいたんぼをみま
す。
はるのたんぼは、なえをうえます。たんぼ
ぜんたいにみずがはって、そらをうっしまあ
「そらがいたつになつたね」
と、くるまのなかでおかあさんとはなします。

なつにちがごと、たんぼはみどりいろに
なります。かせがいくと、そよそよごくみ
どりのカーペットみたいですよ。たんぼのわき
をおにいちやんとあるいていたら、カエルの
なまごえがまこえてきました。そしてぼくの
ゆびにリンボがとまってくれました。とても
うれしくなりました。
あきになると、いねのあたまのところがち
いろになつて、おじぎをこいるみたいにな
ります。そして、ぼくのだいすきなしおま

いかにできあがりませう。ちいさくて、しろくて、
ツツヤカかがおいていきます。

ぼくは、そのしんまいのごはんを、しおの
おにぎりであべることかだいすきです。のう
かのおじさんが、

「おこめのおいしさをいちばんうたえられる
のが、しおのおにぎりなんだよ。」

と、おしえてくれました。ぼくのだいすきな
たぐかたが、いちばんといわれて、

「やったあ。」

と、おもいました。

ぼくは、しおにおにぎりをそとであべると
かだいすきです。しおおにぎりが、ぼくのこ
のなかにさんかくのかたちになっ
ているのを見
ると、とてもかわいいです。

おこめはにほんのたぐきです。これか
らもにほんのきれいなたんぼを、たいせつにし
ていきたいです。